

藤岡市



議会だより

◆発行日 平成12年2月1日 ◆発行 藤岡市議会 ◆編集 藤岡市議会編集委員会 ◆印刷 三和印刷株式会社

第9号



1月19日オープンした藤岡市高齢者自立センター

あ
ら
ま
し

定例会は、12月8日から12月20日までの13日間の会期で開催されました。

ららん藤岡の設置及び管理に関する条例の制定についてなど20議案が提出されました。

◇8日||本会議、会期の決定、議案10件を上程、うち5議案を即決。
◇9日||本会議、議案6件を上程、6議案を即決。

◇10日||総務常任委員会・建設常任委員会。

◇13日||教務厚生常任委員会。
◇14日||本会議 一般質問。
◇15日||本会議 一般質問。
◇20日||本会議、委員会付託・市長提出追加議案4件を即決。

一般質問

現状の藤岡市を憂う

片山 喜博

原稿の提出がありませんでした。

オウム真理教信者の撤退について

茂木光雄

問 オウム施設の買い取り交渉の進捗状況と、オウム対策の為に集めた寄附金の使途を教えていただきたい。

答 オウム施設は破産手続が行われ前橋地裁の管理下におかれています。最終的にはこの施設を買い取る方向です。市民の皆様からの寄附金の合計は1745万2444円。推進協議会団体等の寄附金合計113万6000円。支出、監視小屋、事務費、看板、集会、司法手続立替、団体等の寄附金支出、15万8415円。双方合計残金503万2710円。今後不足が生じた場合、市の補助金の交付で対応し、使途を明瞭にしてゆくつもりです。今回を教訓として今後の危機管理はどの様になるの

か。

答 市民生活に重大な危険が予測される場合、的確に把握し、迅速且つ的確な対応で万全を期してゆくと同時に心のケアを次なる課題としてゆきたい。

石綿管(水道管)の更新事業について

松本啓太郎

問 本市には、石綿管が数多く残っており、布設替に巨額の費用が見込まれているが、いつ頃布設されたか、また布設替の進捗状況と他市との比較をお聞きしたい。

答 石綿管は昭和30年代ながら昭和62年度までに164km布設しました。更新延長は、平成10年度末現在で45km、総事業費は約19億円であります。更新率は県内11市中で一番低い状況であります。今後の布設替の計画は、また更新を早めるため財源等はどうして行くのかお聞きしたい。

答 計画では111kmを24年程で行う予定です。総事業費は75億円見込まれます。今後は更新期間を短縮して行きたい。財源については、一般会計からの繰り出しについても財政当局と詰めながら、一

公営ギャンブル場外投票所誘致問題について

青柳正敏

問 公営ギャンブルの場外投票所誘致問題について市長は、選挙公約の中で「場外投票所は誘致しない」と発言しているが、商工会議所が進めている桐生競艇の場外投票所誘致問題は公約に反する行為と思うがどのように認識しているのか、また市の財源確保や雇用促進にもなると言つてはいるが、商店街の活性化や農業の振興策、工業団地への優良企業誘致等、市民は堅実な施策を望んでいると思うが。

答 病院建設問題については法の理論上からすると共同は年が経過するが、事務移管出年が経過するが、事務移管出されないのは設立時期に問題があつたのではないか伺います。病院建設問題については法の理論上からすると共同は年が経過するが、事務移管出されないのは設立時期に問題があつたのではないか伺います。

答 藤岡商工会議所からは何の相談も協議もなく意見調整を行う段階に至っていない。今後進捗状況を注視し、内容説明等を受けて行きたい。市民の理解や総意を基本姿勢とし、今後も行政に当たりたい。平成12年度財源確保には固定資産税や市民税の落ち込みが見込まれ厳しいはあるが、優良企業の積極的な誘致や商業・農業の振興に努め財政的体质

日も早く布設替ができるよう努力していきたい。

強化を図つて行きたい。

行政手続きについて

青柳正敏

問 病院議会で「新病院建設の設計費」を議決後、市議会で病院規約の一部変更では、病院議会は病院運営権域を超えて新病院建設事業決定をしており、病院規約に反したことになり、病院規約に反しないか。

問 農業振興株式会社設立後2年が経過するが、事務移管出されないのは設立時期に問題があつたのではないか伺います。

答 病院建設問題については法の理論上からすると共同は年が経過するが、事務移管出されないのは設立時期に問題があつたのではないか伺います。

答 藤岡商工会議所からは何の相談も協議もなく意見調整を行う段階に至っていない。今後進捗状況を注視し、内容説明等を受けて行きたい。市民の理解や総意を基本姿勢とし、今後も行政に当たりたい。平成12年度財源確保には固定資産税や市民税の落ち込みが見込まれ厳しいはあるが、優良企業の積極的な誘致や商業・農業の振興に努め財政的体质

も含め農業振興株式会社設立が早すぎたとは思わない。

希少種淡水魚の保護について

金子勝治

問 ヤリタナゴを「市天然記念物」に指定するため、

市文化財審議委員会へ諮る方針との報道ですが、これはマツカサガイやホトケドジョウとの共生関係にありますので、この3種を一括して「市天然記念物」に指定してはどうでしょうか。

答 県内では唯一、当市に生息しているヤリタナゴのために水質保全をお願いします。そして種の保存とするか、地域指定とするか、或いは県指定にする等の検討をして参ります。

答 環境基本計画として、今後の保護対策の方法や、もし絶滅種となつた場合に自然環境基本計画として、今後の保護対策の方法や、もし絶滅種となつた場合に自然

予算の執行については規約改正でも事業にかかる基本設計や調査など、準備行為にかかるとを考えられるが、規約改正前とを考えられるが、規約改正前でも事業にかかる基本設計や正施行前に執行可能と考えられる。藤岡市は病院運営について負担金と規約等とされ、予算の執行については規約改正でも事業にかかる基本設計や正施行前に執行可能と考えられる。藤岡市は病院運営について負担金と規約等とされ、病院運営上の問題点は市の議論を伝えるにとどまる。

答 緊急的保護対策としては生息地の公表に注意し、監視体制を周辺住民へ依頼し、中長期的には学校で飼育する方法です。また県立自然史博物館が富岡市にあるので、これを活用していく考え方もあります。

議案等審議結果(12月定例会)

番号	件名	結果
市長提出議案		
報告11号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	報告
報告12号	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	報告
諮詢3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることがあります。	異議なし（全員一致）
第64号	ららん藤岡の設置及び管理に関する条例の制定について	可決（多数）
第65号	藤岡市交通安全条例の制定について	可決（全員一致）
第66号	藤岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決（全員一致）
第67号	藤岡市高齢者自立センターの設置及び管理運営に関する条例の制定について	可決（全員一致）
第68号	藤岡勤労者体育センター設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	可決（全員一致）
第69号	藤岡市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	可決（多数）
第70号	多野藤岡医療事務市町村組合規約の変更について	可決（多数）
第71号	工事請負契約締結の議決事項の変更について（花の交流館新築工事）	可決（多数）
第72号	市道路線の認定について	可決（全員一致）
第73号	公の施設（藤岡公共下水道森第一幹線）の区域外設置について	可決（全員一致）
第74号	平成11年度藤岡市一般会計補正予算（第3号）	可決（全員一致）
第75号	平成11年度藤岡市国民健康保健事業勘定特別会計補正予算（第2号）	可決（全員一致）
第76号	平成11年度藤岡市学校給食センター特別会計補正予算（第2号）	可決（全員一致）
第77号	平成11年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員一致）
第78号	平成11年度藤岡市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員一致）
第79号	平成11年度藤岡市水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員一致）
第80号	藤岡市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決（全員一致）
第81号	藤岡市長・助役及び収入役の諸給与条例の一部改正について	可決（全員一致）
第82号	藤岡市教育委員会教育長の諸給与支給条例の一部改正について	可決（全員一致）
第83号	藤岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決（多数）
動議		
	久保信夫議長信任の動議	可決（多数）
	久保信夫議長不信任の動議	議決不要
	告発状不受理問題についての特別委員会設置の動議	否決（少數）
	花の交流館の照明器具の追加工事についての特別委員会設置の動議	可決（全員一致）
	議員片山喜博君に対する懲罰の動議	懲罰特別委員会を設置し、付託
陳情		
第14号	産業廃棄物中間処理施設の建設に対する反対陳情	継続審査（全員一致）
第19号	産業廃棄物中間処理施設の建設に対する反対陳情	継続審査（全員一致）
選任		
	花の交流館の照明器具の追加工事についての特別委員会委員の選任	選任
	懲罰特別委員会委員の選任	選任

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定期例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局（☎②1211内線361）へ

西暦二〇〇〇年、節目の清々しい希望に満ちた新年を迎え、心よりお喜び申上げます。昨年来、オウム真理教撤退で全市民上げて懸命に努力した結果、早期解決する事が出来ました。四月一日より介護保険制度が本格的に実施されます。当市においては、県内で一番進んでおる状況です。又、老人福祉センター敷地内には高齢者自立センターも開業、高齢自立者の不安や苦情ない支援を望みます。議会だよりも活動状況をやすく、紙面に取り組んで行きたいと思います。吉川山青金佐塩田野田木子藤原達盛一勝吉哉幸友寛治淳三

編

集

後

記